

日本毒性学会医薬品毒性機序研究部会主催

第3回医薬品毒性機序研究会

寄付金・広告
募集趣意書

実行委員長：山田 久陽

(大正製薬株式会社 医薬事業部門)

第 3 回医薬品毒性機序研究会概要

1. **研究会名称:** 第 3 回医薬品毒性機序研究会
2. **主催機関:** 日本毒性学会医薬品毒性機序研究部会
3. **代表責任者:** 実行委員長 山田 久陽
(大正製薬株式会社 医薬事業部門)
4. **会期:** 2021 年(令和 3 年)1 月 14 日(木)~15 日(金)
5. **会場:** オンライン開催 (研究会ホームページよりログイン)
6. **参加予定数:** 約 120 名
7. **研究会ホームページ:** <http://www.senkyo.co.jp/iyakudokuken/index.html>

8. **開催趣旨:**

日本毒性学会を含め多くの国内外の学会や研究会において、医薬品の安全性研究が行われている。研究範囲は、レギュラトリーサイエンス、各種安全性評価法の開発、安全性試験による毒性の検出、毒性発現機序の解明など、多岐にわたっている。このなかで毒性発現機序の解明は、医薬品の開発にとって意義の高いものであり、将来的に新たな試験法の開発、バイオマーカーの設定、ヒトへのトランスレーショナルリサーチに寄与できる可能性がある。また、毒性発現機序研究は、毒性研究者のみならず、薬物動態研究者、組織病理研究者、薬理研究者など、多くの領域の研究対象となっている。そこで、日本毒性学会の専門部会に「医薬品毒性機序研究部会」を設立し、毒性発現機序解析に寄与している研究者間でグローバルな研究交流が可能な環境を作りたいと考え、2018 年 5 月 1 日に部会設立の承認を得た。本研究部会は、毒性機序の解明あるいはその理解を深める情報交換の場として、当該研究領域あるいは研究者のレベルアップを目指すものである。研究情報を集約して情報を共有化することで、日本の医薬品安全性評価研究に大きな貢献ができるものとする。こうした学術交流の深化を目的とし、第 3 回の研究会を開催する。

9. **開催内容(予定):**

- ・ 特別講演
「外来性化学物質(xenobiotics)により誘発される生体反応の分子機構解析と創薬加速」
菅野 純 先生 (日本毒性学会理事長)
- ・ 教育講演
「医薬品安全性評価における毒作用発現機序解明の役割とその意義」
堀井 郁夫 先生 (ファイザー株式会社)
- ・ シンポジウム
- ・ 一般講演(ポスター発表)

10. 部会役員:

部会長: 横井 毅

常任幹事: 石塚真由美、小川久美子、小野寺博志、金井好克、菅野純、北嶋聡、渋谷淳、鈴木睦、広瀬明彦、福井英夫、務台衛、森和彦、山田久陽、吉成浩一

11. 募金趣旨(寄付金・広告を必要とする理由):

医薬品の毒性に関する研究範囲は、極めて多岐にわたっている。なかでも毒性発現機序の解明研究は、医薬品の開発研究に必須であり、将来的に新たな試験法の開発、バイオマーカーの設定、ヒトへのトランスレーショナルリサーチに寄与できる可能性がある。また、毒性発現機序研究は、毒性研究者のみならず、薬物動態研究者、組織病理研究者、薬理研究者など、多くの領域の研究者の研究対象となっている。医薬品毒性機序研究部会は、毒性発現機序の理解を深める研究情報交換の場として、当該研究領域および研究者のレベルアップを目指すものである。こうした学術交流の深化を目的とした研究会をより充実したものにするために、寄付、広告をお願いする次第である。

12. 研究会開催一覧:

回	開催地	実行委員長(所属)	会 期	特別講演・シンポジウム	一般演題
1	名古屋	横井 毅 (名古屋大学)	2019. 1. 10-11	6	23
2	川 崎	小川 久美子 (国立衛研)	2020. 1. 23-24	18	26
3	WEB開催	山田 久陽 (大正製薬)	2021. 1. 14-15	準備中	

13. 収支予算書:

医薬品毒性機序研究部会主催
第3回「医薬品毒性機序研究会」収支予算書

実行委員長 山田久陽

【収入の部】 (単位:円)

項 目	細 目	備 考	金 額
1. 参加費		合計 120名	660,000
		一般(6,000円)X100名	600,000
		学生(3,000円)X20名	60,000
2. 広告収入, 寄付金			330,000
3. 開催助成金			
4. 日本毒性学会補助金			300,000
合 計			1,290,000

【支出の部】

項 目	細 目	備 考	金 額
1. 学会運営費	HP制作、演題・参加登録システム		400,000
2. WEB開催関係費	WEB開催ページ作成等		300,000
3. WebEX関係	マニュアル・補助		250,000
4. 表彰関係費	若手優秀賞賞金	20,000円X 2名+経費	45,000
6. 事務局関係費	振込手数料		10,000
7. 部会運営費への繰入			285,000
合 計			1,290,000

14. 事務局: 〒331-9530 埼玉県さいたま市北区吉野町 1-403

大正製薬株式会社 総合研究所内

第3回医薬品毒性機序研究会事務局

事務局長 辻 暁司

TEL: 048-669-3035 FAX: 048-652-7254

E-mail: sa-tsuji@taisho.co.jp

第3回医薬品毒性機序研究会 寄付金募集要領

■ 寄付の募集

「第3回医薬品毒性機序研究会」の趣旨をご理解頂き、寄付金によるご支援をお願い致します。

■ 寄付の目的および用途

第3回医薬品毒性機序研究会の開催・運営

■ 寄付のお申込方法

別添の寄付金申込書にご記入の上、事務局宛に電子メールでお送りください。

「第3回医薬品毒性機序研究会」事務局

担当：辻 暁司

E-mail: sa-tsuji@taisho.co.jp

■ 寄付金のお振込先

銀行名：埼玉りそな銀行（金融機関コード：0017）

支店名：宮原支店（支店コード：492）

口座番号：普通 4615364

加入者名：第三回医薬品毒性機序研究会

■ お申込み・お振込み締切

2020年（令和2年）12月16日（水）

お振込み日のご相談等ございましたら、事務局までご連絡ください。

■ ご寄付頂きました企業・団体の名称をホームページに記載いたします。

また、50,000円以上のご寄付を頂きました場合には、本研究会の参加証を2名分進呈させていただきます。

第3回医薬品毒性機序研究会

広告掲載募集要領

■ 広告の募集

「第3回医薬品毒性機序研究会」の趣旨をご理解頂き、ホームページの広告掲載及び会期中のCM広告掲載をお願い致します。

■ 広告媒体名

- ① 第3回医薬品毒性機序研究会 ホームページの広告掲載
- ② 第3回医薬品毒性機序研究会 Online 要旨集への広告掲載
- ③ 第3回医薬品毒性機序研究会 Online Meeting におけるCM広告(約3分、1回以上放映*)
* 申し込み数によって、1回以上放映いたします。

■ 広告掲載料(消費税別)

- ① ホームページ広告: 33,000 円
- ② 要旨集広告 : 33,000 円
- ③ CM 広告 : 33,000 円

■ 広告内容

- ① ホームページ広告
 - ・バナー広告原稿
 - ・サイズ: 上下 50×左右 180pixels、50KB 以内
 - ・入稿(データ)形式: GIF もしくは JPEG 形式、アニメ、無限ループ可
 - ・データ送付方法: E-mail にてリンク先 URL とともにお送りください。
- ② 要旨集広告
 - ・サイズ: A4 1 ページ
 - ※印刷工程に適したサイズへ微調整させていただくこともあります
 - ・入稿(データ)形式
 - 完全版下電子データで、Adobe Illustrator で制作したアウトライン済みの EPS データ、画像データをご使用の場合は、その画像も添付してください(画像解像度は 350dpi 以上の CMYK のデータ)。すべてのデータについて出力見本をご用意ください。
 - ・広告原稿送付方法: データを E-mail にてお送りください。
- ③ CM 広告
 - ・動画を録画したものでも、PowerPoint ファイル等でも構いません。各社へお任せいたします。

■ 広告のお申込み方法

別添の広告申込書にご記入の上、事務局宛に電子メールでお送りください。

「第3回医薬品毒性機序研究会」事務局

担当: 辻 暁司

E-mail: sa-tsuji@taisho.co.jp

■ **お申込み・原稿・お振込み締切**

2020年(令和2年)12月16日(水)

原稿の提出日、お振込み日のご相談等ございましたら、事務局までご連絡ください。

■ **広告掲載料のお振込先**

銀行名：埼玉りそな銀行(金融機関コード：0017)

支店名：宮原支店(支店コード：492)

口座番号：普通 4615364

加入者名：第三回医薬品毒性機序研究会